

ろうさい かわら版



臨時
初夏号
2017

釧路ろうさい病院

〒085-8533

釧路市中園町 13 番 23 号

TEL 0154-22-7191 (代表)

URL <http://kushiroh.johas.go.jp/>

脳神経外科・血管内治療について(ご紹介)

最新のカテーテルデバイスを全て揃えております！

4 月より北海道大学病院より赴任しました脳神経外科の小林と申します。私は脳神経外科の中でも血管障害を専門としています。血管障害と言えば、「くも膜下出血で動脈瘤へクリップ」といった手術をイメージされやすいと思いますが、「切らずに治す」血管内治療も行っています。これはカテーテルという細い管を頭蓋内血管まで誘導し、治療を行う方法です。

具体的には、動脈瘤の中にコイルを充填して治したり、脳梗塞では詰まった血管の血栓を取り除いたりします。

今回は、後者の説明をもう少し詳しく説明したいと思います。

もし、あなたの家族や知り合いが、突然意識が悪くなり、会話ができない、麻痺があるという症状がみられたらどうしますか？

ここでまず疑うべきは脳梗塞です。脳梗塞は血栓が詰まる場所によって多彩な症状を呈しますが、上記の症状が突然出たら、一刻も早く、当科へご連絡ください。

なぜ「まず脳梗塞を疑う?」、「一刻も早く?」と思いますか。

実は、脳梗塞が「治せる病気」となったからです。

血管内血栓除去(イメージ図)



Copyright © 2012 Stryker

今までは脳梗塞は大きなものになればなるほど亡くなったり、寝たきりになることが多かった病気です。しかし、近年、血管内治療の目覚ましい発展により劇的に予後が良くなりました。そして「一刻も早く」と言うのは、早ければ早い程、後遺症を最小限に抑えることができるからです。

今までも血栓を溶かす薬の t-PA やカテーテルによる血管内治療は行われていましたが、カテーテルデバイスの改良や手技の確立により、血栓除去率は 90%という驚異的な数字となりました。

当科ではこの 4 月より最新のカテーテルデバイスを全て揃えました。



脳神経外科医師 小林 聡
Kobayashi Satoshi

<裏面へ続く>

また、4月より早速2件の血栓回収を行いました。いずれも再開通という良好な結果が得られました。もちろん全てが血管内治療の適応になるわけではなく、また治療をしても悪化することもあります。しかし、適切に治療すれば、また元気になる可能性がある病気に気づかないほど残念なことはありません。そのため、こんな治療法があることを知ってもらい、それをぜひ周りの方にも広めて頂ければ幸いです。当科では24時間対応可能ですので、「意識障害、麻痺、失語」+「心臓に不整脈がある」=「脳梗塞」を疑い、すぐに当科へご連絡ください。

インフォメーション

— 移植医療講演会のお知らせ —

「糖尿病性腎症の治療最前線」をテーマとして講演会を開催いたします。基調講演として「腎機（仁義）なき戦い～糖尿死闘編！」招請講演として「北海道の腎移植医療の現状～血液型不適合移植や夫婦間移植まで」を予定しております。

- ◆日 時：平成29年9月23日（土）（祝）
15：00～17：00（14：30開場）
- ◆会 場：釧路プリンスホテル 3階北斗の間
- ◆対 象：高校生、看護学生、医療従事者、一般市民等



- ◆基調講演：「腎機（仁義）なき戦い～糖尿死闘編！」
座 長 市立釧路総合病院 統括診療部長 森田 研
講 師 釧路赤十字病院 内科部長 古川 真
釧路赤十字病院 糖尿病看護認定看護師 佐々木 亜衣
- ◆招請講演：「北海道の腎移植医療の現状～血液型不適合移植や夫婦間移植まで」
座 長 釧路労災病院 外科部長 江本 慎
講 師 市立札幌病院 腎臓移植外科部長 原田 浩
市立札幌病院 移植コーディネーター 佐藤 真澄
- ◆主 催：北海道移植医療推進財団 釧路市医師会 釧路労災病院

※本講演会は北海道医師会の承認を得て、日本医師会生涯教育講座（2単位）として開催いたします。

■お問合せ：釧路労災病院 総務課

☎0154-22-7191（受付時間 8：15～17：00）

皆様の参加をお待ちしております。